

特別養護老人ホーム入所申込状況調査結果について

(各年度 5 月 1 日現在)

1 入所申込者数 (前橋市)

		H27	H28	H29	H30	R1
人 数	旧基準	1,232人	1,086人	953人	-	-
	現基準	-	-	624人	634人	575人
対前年比		-5.8%	-11.9%	-12.2%	1.6%	-9.3%

注：H29より県の集計方法が変更になったため、
「要介護1、2」と「申込以降、入所を打診したが辞退した方」は集計から除いている。

2 入所申込者の内訳

区 分		入所の必要度別				合 計
		Aグループ	Bグループ	Cグループ	今後各施設で 判定される者	
現 在 の 状 況	在宅	67人 (25.8%)	50人 (23.8%)	13人 (17.6%)	5人 (16.1%)	135人 23.5%
	老健	72人 (27.7%)	46人 (21.9%)	18人 (24.3%)	7人 (22.6%)	143人 24.9%
	病院	24人 (9.2%)	17人 (8.1%)	4人 (5.4%)	6人 (19.4%)	51人 8.9%
	その他	97人 (37.3%)	97人 (46.2%)	39人 (52.7%)	13人 (41.9%)	246人 42.8%
合 計		260人 45.2%	210人 36.5%	74人 12.9%	31人 5.4%	575人 100%

※ 注1 「その他」は、グループホーム、ケアハウス、有料老人ホーム、養護老人ホーム等

注2 () 内の割合は、各グループ内の構成比

3 グループの分類

	Aグループ	Bグループ	Cグループ
入所希望理由 (7項目中)	3項目以上	3項目未満	3項目未満
認知症の症状 (17項目中)	11項目以上	7項目以上	7項目未満
身体の状態	エ	ウ	イ
希望入所の時期	a	b	b

未定：グループ分けの検討が終了していない者

(項目内容については裏面)

「群馬県特別養護老人ホーム入所等指針」（平成15年4月1日）による

●入所を希望する理由(7項目)

- ・ 独り暮らしで、日常生活に支障が生じている
- ・ 介護者(家族等)が高齢、病弱、就労、育児等のため介護が難しい
- ・ 他にも介護しなければならない家族がいる
- ・ 居住環境の事情により、在宅での介護が困難である
- ・ 病院や他の施設から退所を求められている
- ・ 介護保険の在宅サービス利用限度額を超えるなど、費用負担が困難である
- ・ その他(介護で困っていることを具体的に記載)

●認知症の症状(17項目)

- ・ 自分で物をしまい無くしたり、誰かに物を盗られるような妄想がある
- ・ 金銭の勘定が出来なくなった
- ・ 自分の部屋や便所の場所がわからないなど、家の中で迷う
- ・ 電話や留守番での受け答えが出来なくなった
- ・ 夜間眠らない
 - ・ 鍋を焦がすなど、火の不始末がある
- ・ 家の外をさまよい歩く
 - ・ 家族(介護者)への暴言や抵抗がある
- ・ 意味不明の言動がある
 - ・ 奇声を上げる
- ・ 大便をいじる
 - ・ 便所以外の場所で放尿する
- ・ ひんぱんに服を脱ぐ
 - ・ 意思の疎通が困難
- ・ 同じ事を何度も言う
 - ・ 食べ物以外を食べる
- ・ その他の症状(具体的に記載)

●身体の状態

ア 身の回りのことは大体自分で出来て、1人で隣近所へ外出できる

イ 家の中では寝たり起きたり自分で過ごせるが、外出時には介助が必要

ウ ベッド上で過ごすことが多いが、移動に車椅子を使用できる
(車椅子で座る姿勢が保てる)

エ 1日中ベッド上で過ごし、自分では身動き出来ず、全てに介助が必要

●希望入所の時期

- a すぐに入所したい
- b ○年○月頃がよい
- c 特に希望はない